

# COLD BREEZE 2017 PRO-AMA TOURNAMENT Report

Date:2017/12/16-17

Report:Yuma Kobayashi

Movie:Tetsuya Satomura

## コールドブリーズ 2017 プロアマトーナメント

12月16日、17日、静岡県御前崎市ロングビーチで、JWA Japan Tour Freestyle 第3戦、COLD BREEZE 2017 PRO-AMA TOURNAMENT が WAVE 種目と共同開催された。フリースタイルにとって、御前崎という強風の波有りコンディションというのは、非常にハードなことであり、この試合に出場する選手は本当にハイレベルな選手達だけだ。そしてプロアマトーナメントということで、アマチュアの選手とプロの選手がぶつかり合う試合でもあるのだ。今回も非常に冷たい風が吹く中、試合は行われた。

### シングルイリミネーション開始

12月16日土曜日、当初の予報では風は弱い予報であったが、当日になると朝からフリースタイルには程よい風が吹き、波は小さく、まさにフリースタイルの試合のためのコンディションであった。逗子、本栖湖と1位を獲っていた小林は、今回はケガで欠場。本栖湖で2位だった杉プロ、逗子で2位だった吉田プロに注目が集まる。セイルサイズにして、午前が4.5m前後、午後が3.7m前後の風が吹き、朝から試合はスタートした。

オープニングヒートは馬場選手対鶴巻選手。ともにアマチュアの選手ではあるがハイレベルな選手だ。このヒートで力を見せたのは馬場選手だった。鶴巻選手は高さのある派手なバルカンなどを決めていたが、馬場選手はしっかりと、着実に基本



鶴巻猛選手



橋本洋プロ

的なトリックを決めて、しっかりとポイントを稼いでいた。結果は馬場選手が勝ち上がった。続いて今年ほとんどを海外で過ごしていた橋本プロとフリースタイル委員長でもある山本プロの試合。橋本プロはパワフルな演技が見ごたえある。しかし、練習中のケガで痛みを抱えながらの参戦だったため、調子を上げることができなかった。一方山本選手は、フォワードループやフラカなどのトリックをしっかりと決めて、勝ち上がりとなった。続いて浮田選手対梅川選手の対戦。浮田選手もアマチュア選手の中でト

ップクラスの腕を持つ選手。フォワードループやフラカをメイクして戦うも、フリースタイルの試合では経験値の高い梅川選手が、完成度とキレのある演技で、浮田選手を倒し勝ち上がった。続く紅林プロ対池照選手の試合は、紅林プロが難しいコンディションに苦戦する中、池照選手の若い勢いによって、トリックをしっかりとメイクし池照選手の勝ち上がり。徐々に若手対ベテランの構図が定着してきた。続いてはシード選手の待つヒートとなっていく。まずは先ほど勝ち上がった馬場選手が最年少プロの杉プロと対戦。杉プロも今年は数多くの海外遠征をし、フリースタイル、ウェイブ共に急成長を遂げている。レベルアップのスピードの勢いが恐ろしいほどで、このヒートも若い勢いに、馬場選手は圧倒される形となり、杉選手の勝利。吉田プロ対山本プロの試合は、やはり元フリースタイルチャンピオンの完成度の高い演技に、山本プロも勝つことができず、吉田プロがセミファイナルへと駒を進めた。一方ベテランでハイパフォーマンスが期待される佐藤プロ対梅川選手は、佐藤プロの調子がなかなか上がらない一方で、キレのあるワンハンドフラカなどを決めた梅川選手が勝ち上がる結果となった。池照選手対小林プロは池照選手の不戦勝でセミファイナルの選手が出そろった。セミファイナルでは若手杉プロ対吉田プロの対戦。見ていて安心感のある、トリックの完成度が高い吉田プロに対し、次は何をするかワクワクさせる勢いのある杉プロと全く別の演技である。この試合は完成度の高い吉田プロがファイナルへと勝ち上がる。続くベテラン梅川選手対若手池照選手もベテランの演技の完成度に若手池照選手は勝つことができず、ファイナルへ進んだのは吉田プロと梅川選手。3位4位決定戦に杉プロと池照選手となった。3位4位決定戦では練習仲間でもある杉プロと池照選手が対戦し、池照選手も果敢に攻めたが、プロのトリックの完成度には勝てず、4位池照選手、3位杉選手となった。ファイナルはプロのベテラン吉田プロ対、アマチュアベテラン梅川選手。吉田プロは安定してフラカ720やスポック、フォワードループを決めて、プロのクオリティーの高さを見せつけて勝利。シングルイリミネーションでは2位梅川選手、1位吉田プロとなった。



紅林裕貴プロ



馬場信行選手



池照貫吾選手

プロに対し、次は何をするかワクワクさせる勢いのある杉プロと全く別の演技である。この試合は完成度の高い吉田プロがファイナルへと勝ち上がる。続くベテラン梅川選手対若手池照選手もベテランの演技の完成度に若手池照選手は勝つことができず、ファイナルへ進んだのは吉田プロと梅川選手。3位

4位決定戦に杉プロと池照選手となった。3位4位決定戦では練習仲間でもある杉プロと池照選手が対戦し、池照選手も果敢に攻めたが、プロのトリックの完成度には勝てず、4位池照選手、3位杉選手となった。ファイナルはプロのベテラン吉田プロ対、アマチュアベテラン梅川選手。吉田プロは安定してフラカ720やスポック、フォワードループを決めて、プロのクオリティーの高さを見せつけて勝利。シングルイリミネーションでは2位梅川選手、1位吉田プロとなった。



梅川努選手



吉田洋海プロ



浮田慎選手



佐藤秀雄プロ



杉匠真プロ



## ダブルイリミネーション続行

風は安定して吹き続け、波は一向に上がってこないことからそのままダブルイリミネーションが行われることとなった。ダブルイリミネーションで勢いを見せていたのは山本プロだった。試合を重ねるごとに演技のキレが増し、技の完成度も高まっていったのだ。山本プロはダブルイリミネーションで次々に勝ち上がりシングルで3位の杉プロのところまで上り詰める。しかし杉プロは若い勢いを発揮し、質の高いフラカやスポック、グラビーなどを確実に決め、山本プロの勢いを止めた。やはり急成長中の杉プロは必ずトップに食い込む選手へと成長した。続く梅川選手との対戦も、若手の勢いを止めることなく前に突き進み、梅川選手も倒してファイナルへ。



山本卓史プロ

## 勝利へのカギは、勢いか、それとも経験値か

ファイナルで待ち受けるのは元フリースタイルチャンピオンでベテランの吉田プロ。そこに挑戦するのは杉プロであった。前回の本栖湖の試合では杉プロは吉田プロに勝利して2位という結果となっているが今回はどうなるのか注目が集まっていた。試合が始まり、まず見せたのは杉プロの勢いとキレのあるトリックだった。フォワードループの回転は早く、完着し、ワンハンドスポックはスピードがありシャカもメイクした。対する吉田プロもフラカ720やワンハンドスポックで応戦。しかし結果は杉プロの勝利でグランドファイナルへと突入することになった。グランドファイナルでは吉田プロの完成度の高さが際立ち、逆に先ほどまでの杉プロの勢いは落ち着いてしまった。最終的にこのグランドファイナルを制したのは吉田プロとなった。ベテランの経験値が若い勢いに勝ったのだ。若さは勢いがあり良いが、反面演技内容に各ヒートで波がある。その点で試合に強いベテランの吉田プロはしっかりとトリックを決めて、勝ったのだった。



2位 杉匠真プロ



優勝 吉田洋海プロ



### JWA JAPAN TOUR 2017-18 WAVE#1-FREESTYLE #3

## COLD BREEZE 2017 PRO-AMA TOURNAMENT - RESULT

### FREESTYLE

PLASE	SAIL NO.	区分	氏名	性別	スポンサー又は所属ショップ
1	117	プロ	吉田 洋海	M	JP NEILPRYDE NPSURF STUSSY MO'DESIGN
2	723	プロ	杉 匠真	M	GA sails TABOU AERON ON's Satiworks MARINEBLUE SMITH LimaEntertain
3	2106	一般	梅川 努	M	Shoreline/HEN-LINE/Naish sails/Ciel Clinic
4	220	プロ	山本 卓史	M	運子ウインドサーフスクール/ココナッツボーイ/ JP/ ニールブライド
5	812	ランキング	池照 貫吾	M	CBサーファーズ、セブンシーズ
6	310	プロ	佐藤 秀雄	M	セカンドパース名古屋、RRD、SIMMER STYLE、PROLIMIT、ON'S、HENLINE
7	5523	プロ	紅林 裕貴	M	FAREAST
7	1036	一般	鶴巻 猛	M	Triton / POINT-7/ BLACK TEAM JAPAN
9	100	プロ	小林 悠馬	M	STARBOARD,SEVERNE,LUCKY ISLAND,江戸ー,グローバルアイ,BIRDS,ON'S,ZEN,adidas eyewear,GoPro,Disport World,CB,ZWS
9	299	プロ	橋本 洋	M	HOT SAILS MAUI,RRD Bord,On's Company,AERON,JON,69slam,FULLON,Fine
9	1481	一般	浮田 慎	M	Triton
9	9585	一般	馬場 信行	M	運子ウインドサーフスクール CBサーファーズ 砂丘魚政なごみ

この度、JWA Tour Freestyle 第3戦 コールドブリーズ 2017を開催するにあたり、御前崎市をはじめご協力いただいた方々、JWA ウェイブ委員会の皆様、参加して下さった選手の皆様、本当に感謝いたします。今後とも、日本のウインドサーフィンの普及と発展のために我々フリースタイル委員会も日々努力して参加選手を増やし、日本のレベルを高めていけるよう、努めていきます。JWA Tour Freestyle 第4戦は浜名湖プロアマフリースタイル選手権。3月17日、18日、静岡県浜松市村楠海岸で開催予定。参加や観戦に来ることをお待ちしております。